

# 標茶町議会第1回定例会

一般質問通告一覧

平成27年3月6日

No. 1

| 議席  | 氏名    | 件名                               | 質問内容  | 答弁を求める者 | 答弁内容 |
|-----|-------|----------------------------------|---|---------|------|
| 13番 | 川村多美男 | 1. 「補正」交付金でプレミアム付き商品券発行など積極的な活用を | <p>政府は景気を下支えするための緊急経済対策を盛り込んだ2014年度補正予算を2月3日の参院本会議で可決、景気回復の流れを地方までに広げるため、生活支援や地方活性化への施策を手厚く盛り込んでいるのが特徴（公明新聞）と言われているが、以下の点について伺う。</p> <p>① 「地域消費喚起・生活支援型」の交付金活用として、地域での消費喚起を促す「プレミアム付き商品券の発行」を地元商工会と連携し町内商店の振興を後押しすることができるよう、1万円の商品券の場合プレミアム率を20%～30%に設定し、町内商店の振興促進をすべきと思うがどうか。</p> <p>② 子どもが多い世帯向けに「プレミアム付き商品券の上乗せ」10%程度を実施すべきと思うがどうか。</p> <p>③ 一時保育や予防接種などに利用できる「子育て応援券の配布」や低所得者対策として「灯油の購入助成」も可能とされているが実施に向けての考えはどうか。</p> <p>④ 妊産婦や要介護者のいる世帯への生活支援として商品券（5千円程度）を配布すべきと思うがどうか。</p> <p>⑤ 「地方創生先行型」交付金活用では国が示したメニュー例の中で、地域が必要な人材を大都市で掘り起こすU・I・Jターンや地域への若者の定着を支援するため仕事や生活の情報を一元的に収集・提供する「地域しごと支援事業」の整備・推進についての考えを伺う。</p> <p>⑥ 自治体による外国企業誘致のためのセミナー支援や観光振興に向けた無料の無線通信「Wi-Fi」設置、多言語表示、バリアフリー化の推進についての考えを伺う。</p> | 町長      |      |

| 議席  | 氏名            | 件名                | 質問内容   | 答弁を<br>求める<br>者 | 答弁内容 |
|-----|---------------|-------------------|--|-----------------|------|
| 13番 | 川村<br>多美<br>男 |                   | ⑦ 地域消費喚起・生活支援型や地方創生先行型ともに交付対象となる事業はメニュー例に限定されず、自治体がある程度自由に設計が可能であり、実施計画の提出期限は3月上旬と聞くが、現時点での実施計画策定の進捗状況と交付金活用についての町長の所見を伺う。   |                 |      |
|     |               | 2. 地方版総合戦略の策定について | <p>政府は昨年11月に成立した「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、日本全体の人口減少を示した「長期ビジョン」と地方創生のための今後5年間の「総合戦略」を昨年12月27日に閣議決定しました。さらに都道府県や市町村には2015年度までに地域の実情を踏まえた「地方総合戦略」の策定が努力義務として課せられていると思うが、以下の点について伺う。</p> <p>・本町が総合戦略を策定の場合「まち・ひと・しごと」を創生する戦略を立てるための人材の確保や周辺市町村との連携のあり方、地方移住（定住）の推進、結婚・出産・子育て・教育の環境整備・地域産業の競争力強化や企業誘致など、独自の政策、数値目標を盛り込んだ地方版総合戦略を策定し、国の認定を受けることで、事業の実施にあたり財政、金融等の支援措置を活用できるとされているが、地方版総合戦略策定に向けた現時点での町長の所見を伺いたい。</p> | 町長              |      |

| 議席  | 氏名    | 件名                             | 質問内容   | 答弁を<br>求める<br>者 | 答弁内容 |
|-----|-------|--------------------------------|--|-----------------|------|
| 13番 | 川村多美男 | 3. 食肉加工処理センター建設の早期着工を          | <p>食肉加工処理センター建設は平成25年に根釧農業協同組合長会から標茶町での要望があり、昨年6月の定例会で町長は最重要課題として受け止め建設に向けて取り組む意向を示されましたことから以下の点について伺う。</p> <p>① 食肉加工処理センター建設を進める上で町は昨年、専属職員を充て建設地を決定をされたと聞くが、その後、遅々として進展してないように思うが現状はいかがか。</p> <p>② 本町を含む農協や漁協などと早急に食肉加工処理センター建設協議会等を立ち上げタイムスケジュールを設定するなど関係者が建設に向けた強固な意識共有を図るべきと思うがどうか。</p> <p>③ 建設地の川下・下流域対策として関係者に安心してもらう対策も早急に講ずべきと考えるがどうか、27年度中に建設のゴーサインを出せるようにすべきと思うが町長の所見を伺いたい。</p> | 町長              |      |
| 12番 | 深見迪   | 1. 住宅リフォーム助成制度の導入で、仕事づくりと生活支援を | <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅リフォーム助成制度は、住宅などを改修するときに、地元業者に工事を発注した場合、自治体が工事費用の一部を負担するもので、建築関連業者の仕事確保と地域経済の活性化などを目的にしている制度であり、自治体によって助成率や上限、工事対象などは異なるが、助成額に対して工事総額は数倍から数十倍に上るなど、実施自治体では例外なく、経済波及効果が表れている。</li> <li>・この制度は、住宅の長寿命化、省エネルギーの推進及び住環境の向上等、活用する住民にとっても、歓迎される内容である。</li> </ul>  | 町長              |      |

| 議席  | 氏名  | 件名                  | 質問内容  | 答弁を<br>求める<br>者 | 答弁内容 |
|-----|-----|---------------------|---|-----------------|------|
| 12番 | 深見迪 |                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・以前、この質問に対する町長の答弁で強調したことは「不公平感がある」ということであったが、町経済の活性化、あるいは、他の制度でも利活用できる町民と利用から外れる町民がいることから、「不公平感がある」だけでは、合理的な説明となっていない。</li> <li>・以上のことから、標茶町においてもぜひ住宅リフォーム助成制度の導入をすべきと考えるが町長の所見を伺う。</li> <li>・また、道に対して住宅リフォーム助成制度の設立を要請すべきと考えるがどうか。</li> </ul>   |                 |      |
|     |     | 2. 中、高校生までの医療費全額助成を | <p>マスコミ報道では、「中学生までの医療費の実質無料化・中学生以下の子どもの医療費を無料とする医療費助成制度を予算に計上した」と報道されているが、その詳しい内容については触れられていない。「小中学生の医療費無料化」については、以前実施すべきと提案したが、その時は「提案は真摯に受け止める」としつつも実施する考えを示さなかった。当時は、中学生までの医療費無料化は、通院で26市町村、入院で35市町村であると北海道の現状を示した。現在は、中学生までの医療費無料化について、入院、通院とも道内自治体で90を超え、過半数で実施している。そこで、次の質問をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回、中学生までの医療費無料化に踏み切った町長の基本的考えを伺いたい。また、以前の質問に対し、実施しない意志を示したことと今回実施に踏み切った考えの大きな違いは何か</li> <li>・医療費の無料化については、すでに道内でも実施している自治体があるように高校生までにすべきと考えるがどうか。</li> </ul> | 町長              |      |

| 議席  | 氏名   | 件名                                 | 質問内容  | 答弁を<br>求める<br>者 | 答弁内容 |
|-----|------|------------------------------------|---|-----------------|------|
| 12番 | 深見迪  |                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・負担する医療費については、所得制限なしが圧倒的に多いが、本町でもそのようにすべきと考えるがどうか。</li> <li>・また、給付方法では「償還、償還・現物」とせず、窓口負担をしない方法で行うべきと考えるがどうか。</li> </ul>  |                 |      |
| 6番  | 黒沼俊幸 | 冬のSLの観光を盛り上げよう                     | <p>去る1月25日、第16回鉏路湿原号と乗馬愛好家によるSLと馬の共演を楽しむ会が行われた。</p> <p>前日の猛吹雪から天候が回復し、昨年にも増して多くの観客とカメラマンが集まって盛大であった。</p> <p>今年はSLと馬の共演を楽しむ会が立ち上げされ、PR、準備と入念にされた。SLも函館方面が中止となり鉏網線のみになると聞いている。この希少価値と多くのファンを楽しませるため、行政も参加、協力してほしい。除雪や開催予定の写真展示など大きな部分での協賛はどうか。</p>  | 町長              |      |
|     |      | 3. 介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級）講座受講費用の助成を | <p>ホームヘルパー資格取得の仕組みが変わり、「介護職員初任者研修」となったが、その受講費用は今までのホームヘルパー2級講座の費用とほぼ同じか、それより高くなり、6万円～14万円くらいとなっている。</p> <p>一方、慢性的な介護職員の不足は、利用者のサービスの低下や介護事業所の運営までも危うくしている。今後、介護が必要になってくる人口が増えることが予測されることから、この研修の受講者もそれに対応できるように準備していかなければならないと考える。そのため、高額になった介護職員初任者研修受講料に対し、一定の助成をして有資格者の増加を図ることが喫緊の課題であると考えているが、町長の所見を伺う。</p> | 町長              |      |

| 議席     | 氏名                   | 件名                  | 質問内容   | 答弁を<br>求める<br>者 | 答弁内容 |
|--------|----------------------|---------------------|--|-----------------|------|
| 1<br>番 | 松<br>下<br><br>哲<br>也 | 町職員の人事交流を<br>図るべきでは | <p>過去には道との町職員の人事交流が行われていたと記憶しているが、近年は派遣事業も行われていないと聞いている</p> <p>職員の視野を広げスキルアップを図るためにも、人事交流は継続して行っていくべきと考える。</p> <p>対象を道だけにとどまらず、町独自の派遣交流事業を行うべきと考えるがいか</p> <p>がか。</p>   | 町長              |      |
| 9<br>番 | 鈴<br>木<br><br>裕<br>美 | 季節労働者の実態調<br>査の実施を  | <p>農林水産省及び国土交通省は平成26年2月からの公共工事の積算に用いるための公共工事設計労務単価を大きく引き上げました。</p> <p>このことを受け、建設政策研究所北海道センターは、昨年4月に全建総連釧路建設ユニオンと全日本建設交運一般労働組合釧路支部、それぞれと共同で釧路管内の建設業で働く季節労働者の労働単価に関する実態調査を実施しました。</p> <p>本町も町内の建設業等で働く季節労働者の労働単価も含めた労働実態調査を実施し、発注者の町として、労働実態に基づいた政策をとるべきと考えるがいか</p> <p>がか。</p> | 町長              |      |

| 議席 | 氏名   | 件名            | 質問内容  | 答弁を<br>求める<br>者 | 答弁内容 |
|----|------|---------------|---|-----------------|------|
| 2番 | 長尾式宮 | 町民と共に地域創生の推進を | <p>政府は地域創生を標榜し、まち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」「総合戦略」を内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局にて策定している。</p> <p>「長期ビジョン」「総合戦略」は、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 地方における安定した雇用を創出する</li> <li>② 地方への新しいひとの流れをつくる</li> <li>③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる</li> <li>④ 時代にあった地域づくり、安全な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する</li> </ol> <p>と、4つの基本目標をもとに内閣府を始め、各省にメニューが振り分けられ、約200件その他財政的支援を含めると約1兆3,991億円が予算化されている。</p> <p>どの項目も重要な分野であることは多くの町民も深刻に受け止めているのではないだろうか。</p> <p>特に①「地方における安定した雇用を創出する」の政策パッケージでは、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域経済雇用戦略の企画・実施体制の整備</li> <li>・地域産業の競争力強化</li> <li>・地方への人材還流、地方での人材育成、地方の雇用対策等がうたわれている。</li> </ul> <p>本町は長期総合計画に則って、またまちづくり委員会等により計画的に事業が進められているところではあるが、地方に暮らす人々にとって「地方創生」は関心の高さが見て取れることもあり、町民のまちづくりに対する情熱や自主性をくみ取れるような窓口があっても良いのではないだろうか。</p> <p>官民一体に推進することで「協働のまち標茶」の新たなステージを切り開くことができると考えるが町長の所見を伺う。</p> | 町長              |      |

| 議席  | 氏名   | 件名                         | 質問内容   | 答弁を<br>求める<br>者 | 答弁内容 |
|-----|------|----------------------------|--|-----------------|------|
| 11番 | 熊谷善行 | 1. 本町における木質バイオマスの有効利用について  | <p>最近、道内においては木質バイオマス発電所の建設が紋別市・江別市・苫小牧市などで計られ、昨年12月には白糠町でも2017年4月からの稼働計画も報道されています。</p> <p>本町では、私の調査によると木質バイオマス資源量は町有林・民有林において間伐材等は、立木材積合計で約12,000m<sup>3</sup>と認識しています。また、「森林バイオマス」という調査資料によると本町の年間の森林バイオマス量は6,000m<sup>3</sup>～8,000m<sup>3</sup>未満と推定されています。</p> <p>議会でも視察に行きましたが、他町村でも木質バイオマスの有効利用が図られてきていますが、本町ではこれらの資源の有効活用についてどのように考えているのか、また計画などがあるのかお伺いします。</p>                                    | 町長              |      |
|     |      | 2. 移住相談と「お試し暮らし」の現状と今後について | <p>全国的な人口減少と少子高齢化社会の進展を考えると、移住・定住の促進は本町においても重要な課題ととらえ、いっそうの情報発信による潜在的な需要の掘り起こしとアプローチが必要と考え、下記についてお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 北海道移住促進協議会等による、首都圏や拠点都市での「北海道暮らしフェア」への参加状況と成果や効果について。</li> <li>2. 「お試し暮らし」の施設も26年に2軒の改修を行い3ヶ所となりましたが、申し込み状況・利用者選別と利用状況・商工会青年部の運営状況ならびに運営費用についてお伺いします。</li> <li>3. 「お試し暮らし」も申込者が多く抽選等により利用者の選別を行っていると聞いていますが、さらなる施設を設けるなどの計画があるのか、お伺いします。</li> </ol> | 町長              |      |

| 議席      | 氏名       | 件名                         | 質問内容  | 答弁を<br>求める<br>者 | 答弁内容 |
|---------|----------|----------------------------|---|-----------------|------|
| 11<br>番 | 熊谷<br>善行 | 3. クリーンセンターの新焼却炉の熱回収施設について | <p>12月定例会の総括質疑でも質問をさせていただき、総発生熱量やその利用について説明を受けておりますが質問させていただきます。</p> <p>12月の説明では、熱回収率は補助金交付要件の10%以上の熱回収により10%に設定したとの説明でしたが、総発生熱量に対して回収熱量は1%～100%（実際は熱効率の観点からも80%前後と考える）の範囲があると考えますが、どのような根拠と判断で10%の熱回収施設に設定したのかお伺いします。</p> <p>また、多くの熱が回収できれば、その熱の有効活用を計画することができたのではないかと考えますが、そのような考えはなかったのかお伺いします</p> | 町長              |      |